



# 輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

## あいさつ に 思う ～1秒で世界を変える～

保護者の皆さん、社会に出て働くようになって大事だなあと  
思うこと、働くにあたってしっかり身につけておいてほしいこ  
とは何ですか。任された仕事をしっかり行うことはもちろんで  
すが、人との会話であったり、笑顔であったり、仕事以外のこ  
このほうが大事だなと感じることもあるのではないのでしょうか。  
私は「あいさつ」もその一つのように感じています。

私は毎朝、校門前で子どもたちを迎えます。もちろん、あい  
さつをしながら。子どもたちの朝の様子を知りたいこともあり  
ますが、北小にしっかりしたあいさつを定着させたいという思  
いもあります。昨年度からあいさつについては全校的に取り組  
んでいますので、とてもよくなっています。よくなっはいますが、あいさつの様子をよく見て  
みると、明るい元気な声の子もいますし、声がとても小さい子もいます。歩きながらの子もいま  
すし、立ち止まってあいさつをしてくれる子もいます。しっかりとこちらを見てくれる子もいま  
すし、うつむき加減の子もいます。「校長先生 おはようございます」と名前をつけて言ってく  
れる子もいれば、語先後礼（言葉が先で、礼を後にする丁寧な礼）をする子もいます。

6年生に、1学期に「1秒で世界を変える」という話をしました。内容はこんな感じです。



「おはようございます」のあいさつはほんの1秒たらず。気持ちのいいあいさつが広がって  
いったら、どんどんみんなが笑顔になり、すがすがしい気持ちになる。優しさも生まれるのでは  
ないのだろうか。大袈裟かもしれないけど、世の中から争いごとなどがなくなるきっかけにな  
るように思う。たった1秒くらいのあいさつだけけど大事にしてほしい。1秒で世界を変えるこ  
とができると信じている。

あいさつは社会に出るときにとっても大事なスキルになる。時と場に応じて、高学年生は「ち  
ょっと立ち止まる」「語先後礼」の実行を目指してほしい。高学年の姿を下の学年の子はモデ  
ルとしていく。そして、それが北小の伝統になっていってほしいと願っている。

学校ではあいさつについて、これからも継続して指導していきます。当たり前のこととして実  
行できるようになってはじめて「身についた」といえるものかもしれません。どうぞご家庭内  
でもあいさつを大事にしていだければと思います。

## 秋の交通安全運動（9/21～9/30） 展開中！！ ～家庭の交通安全推進員（6年生）の活躍を願う～



21日、二本松地区交通安全協会様、二本松警  
察署の方が本校にいらして、家庭の交通安全推  
進員を務める6年生に「（夜光反射材を添付した）  
交通安全御朱印帳」を交付していただきました。  
家庭の交通安全推進員に委嘱されている6年生か  
ら家族に御朱印帳を渡してもらい、交通安全意識  
の高揚を図ってほしいということでした。

また、「スピード落とせ」「通学路注意」等の  
のぼり旗もいただきました。子どもたちの命を守  
る取り組みをどうぞよろしくお願い致します。

## 保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または [assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp](mailto:assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp) まで）

..... 切 り 取 り 線 .....

Empty box for feedback.